

保健体育	課題分析	授業改善案等	改善状況
1年	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業と遊びの区別がついていない生徒がいるため。授業規律から取り組む必要がある。 体力差や運動能力差などにより、授業における個人の達成目標に差が見られる。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動能力や意欲差が多少あるが、授業に真面目に取り組んでいる。特に意欲の低い生徒に対し、どのようにアプローチするか。 	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業ルールを徹底し、説明や注意点等を落ち着いて聞かせ、理解させる。 授業に見通しをもたせ、基礎技能練習を繰り返し行わせる。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな場面で協同学習を取り入れる。チームや個人での課題や問題解決の方法を考えさせる中で、他者の考えを共有し、自分に足りないものは何かを考え、自分に合った目標を設定させる。そして、運動に対する自信を高める。 	
2年	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的授業には真面目に取り組んでいる。 難しい課題や目標に対し、理解して努力できようになったが、自主的に課題解決はできていない。 体力差や運動能力差などにより、授業における個人の達成目標に差が見られる。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業には真面目に取り組んでいる。 運動に対して積極的に技能を高めたいと考えている生徒は少ない。 学年が上がるにつれ、自分の中で限界を作ってしまう、挑戦する気持ちが少なくなるように見受けられる。 	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自の目標をスモールステップとして段階的に目視できるような形で提示し、達成させることで自信を付け、意欲を高めながら技能を向上させる。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな場面で協同学習を取り入れ、話し合い活動を行わせる。チームや個人での課題や問題解決の方法を考えさせる中で、他者の考えを共有し、自分に足りないものは何かを考えさせる。そのことが意識を変えることにもつながる。 	
3年	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業にまじめに取り組む生徒が多い。 体力差や運動能力差などにより、授業における個人の達成目標に差が生じている。 自主的に課題を見つけて解決するための力を身につける必要がある。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動能力や意欲差が多少あるが、それぞれが向上心をもって、授業に主体的かつ真面目に取り組んでいる。各種目において、新しい課題を発見し、既習の内容を活かして工夫をする。 	<p>【男子】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別の目標を立てさせるとともに、協同学習による学び合い活動を行わせ、それぞれの達成目標や課題について検証させる。 授業の振り返りを記入させ、点検しアドバイスをする。 <p>【女子】</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな場面で協同学習を取り入れる。チームや個人での課題や問題解決の方法を考えさせる中で、他者の考えを共有し、自分に足りないものは何かを考えさせる。そして、運動に楽しく取り組む気持ちをさらに高める。 	